

# 学校とのコミュニケーションにおける通訳者の活用

Ohio 州では、学校と家庭が協力して子どもたちの成功を支援しています。互いに重要な情報を話し、共有することでそれを実現します。学校は、家庭が希望する言語で情報を共有しなければなりません。ご家族は通訳者の助けを借りて、学校に質問したり、自分の考えや懸念を伝えたりすることができます。

## 通訳と翻訳

### 通訳者とは？

通訳者は、異なる言語を話す人々間のコミュニケーションを助ける専門家です。通訳者は1人が1つの言語で話すのを聞きます。その情報を異なる言語にして他の人々と共有します。通訳者は文化の違いを説明するのにも役立ちます。担任の先生を理解するための架け橋だと思ってください。

通訳者には、ソマリ語を話す家族が、英語を話す子どもの担任の先生とコミュニケーションをとるのを助けることができます。その通訳者は、親や介護者が英語で先生に言ったことを伝えることができます。そして、教師が親や保護者に言ったことをソマリ語で伝えます。

### 通訳者の種類

- 対面通訳者は家族と同席し、直接通訳します。電話通訳者は、電話でライブ通訳を提供します。
- ビデオ通訳者はビデオを通じてコミュニケーションをとります。スマートフォンやコンピュータのようなデバイスを使用します。
- 手話通訳者は、難聴のある個人に解釈を提供します。手話でのコミュニケーションを好む人もいます。多くの手話通訳者は、構造化されたアメリカ手話の語彙について訓練を受けています。これは他の文化や言語では同じではない可能性があります。

## 誰が通訳者になれるのか？

通訳者は訓練を受け、認定されなければなりません。通訳には特別な技術と訓練が必要です。生徒は、生徒、兄弟姉妹、または訓練を受けていない大人を通訳として頼ることはできません。

子どもが親の通訳をすると、ストレスやプレッシャーが増すことがあります。知らない用語や話題が会話に含まれる場合は特にそうです。通訳としての訓練を受けていない人を使う場合、学校と家庭の間で誤解が生じる危険性が高くなります。これは、学校が使用する教育プロセス、システム、用語のすべてを理解していない可能性があるためです。

## 翻訳とは？

翻訳とは、ある言語から別の言語に情報を書き換えることです。この訓練を受けた人を通訳者と呼びます。無料または低料金で翻訳サービスを提供する地域団体もあります。

## 通訳や翻訳の提供における学校の役割とは？

- Ohio州では、学校は文書を翻訳しなればなりません。  
学校は、児童を新しい学校に登録する際に、**学校の成績証明書の翻訳を持参するように家族に依頼する場合があります。**このような場合、**成績証明書を翻訳してもらうのに手数料が必要になることがあります。**地域団体によっては、**安価または無料で翻訳サービスを提供している場合もあります。**
- 学校は、通訳や翻訳を希望する家庭に無料で提供しなればなりません。
- 通訳者は家族のプライバシーを尊重しなればなりません。
- 学校は、通訳者が教育現場で役立つよう訓練されていることを確認すべきです。

## 通訳者はどのような場合に役立つか？

お子様の学校の人と話す必要があれば、いつでも通訳者の助けを求めることができます。これは、お子様の担任の先生や他のスタッフと面談する際に役立ちます。

## いくつか例を挙げましょう：

- 保護者面談
- お子様の特別支援教育の必要性に関する面談
- スクールカウンセラーとの面談
- 家庭訪問：学校スタッフが家庭を訪問し、家族のことを知ります。
- 家族向け学校行事
- 教育委員会の会合：学校の方針や、生徒、家族、学校に影響を与えるその他の重要な問題に関して決定が下される集会

## 通訳者を依頼するには？

学校でのミーティングを予約する際に、通訳者が必要であることを伝えることができます。できるだけ早く要請することが重要です。そうすれば、学校は通訳者を探す時間があります。

学校には他にも通訳を依頼できる人がいます：

- 英語教師
- ファミリーリエゾン
- スクールカウンセラー
- 担任の教師
- 事務補助員または秘書

## 通訳者に関する質問

以下は、通訳者を依頼する際の質問のリストです：

- 子どもや家族、友人に通訳してもらうことはできますか？
- 学校の会議で通訳者を依頼するにはどうすればよいですか？
- 学校行事で通訳者が利用できるかどうか確認するために、特定の手続きやフォームが必要ですか？
- 通訳者が必要な場合、どのくらい前に依頼すればよいですか？

- 通訳者が私のプライバシーを尊重し、他の人には何も話さないかどうかは、どうすればわかりますか？
- 通訳サービスの質について、どのようにフィードバックできますか？

## 通訳者を利用する親ご様へのアドバイス

1. 通訳者のいる会議やイベントのために、特別な時間を確保してください。通訳者とのコミュニケーションには余計な時間がかかることが多いです。
2. 話すときは、相手の顔を直視します。通訳者を見ないでください。これによって、相手はあなたのジェスチャーを見ることができます。そうすることで、相手はあなたのことをより理解しやすくなります。
3. 通訳者は、あなたが学校とコミュニケーションをとる手助けをします。
4. 通訳者があなたを無視しているように見えるかもしれませんが、真摯だと思われるかもしれません。全員がお互いを理解することに重点を置いているのかもしれない。
5. 通訳者は家族のプライバシーを尊重しなければなりません。家庭が学校と共有していることを他人に話すことは許されていません。
6. 一度に1~2つの短い文章で話してみてください。考えを完全に共有することに集中することが重要です。そして、通訳者が話したことを共有する時間を与えるために、一時停止します。
7. 通訳者は手を挙げるか、別の合図をすることができます。つまり、彼らはあなたか他の誰かに間を取ってもらう必要があります。
8. 不明瞭な点があれば、通訳者はあなたにもう一度言うように求めることがあります。
9. 手振りや口語的な表現など、文化的な解釈が完全に理解されない場合もあることに注意することが重要です。

 その他のリソース

- ミ University of Minnesota の「Building Successful Communication Between Parent or Guardian and Teacher（親またはガーディアンと教師のページ間のコミュニケーションの成功）」のページは、さまざまな言語で通訳を操作する方法に関する詳細情報を提供しています。情報を聞いたり読んだりすることができます。<https://publications.ici.umn.edu/nceo/improving-instruction-parent-educator-toolkit/building-successful-communication-between-parent-or-guardian-and-teacher>
- 言語通訳の仕事については、University of Minnesota のウェブサイトをご覧ください。英語、アラビア語、簡体字中国語、繁体字中国語、ベトナム語の情報が 있습니다。<https://publications.ici.umn.edu/nceo/improving-instruction-parent-educator-toolkit/working-with-language-interpreters>
- USA Hello は、通訳、翻訳、その他教育に関する重要なトピックについて、家族向けのリソースを提供しています。<https://usahello.org/education>
- Colorin Colorado の「Information for Limited English Proficient Parents and for Schools and School Districts that Communicate with Them (限られた英語しか話せない保護者と、保護者とコミュニケーションをとる学校や学区のための情報)」は、多言語で利用できるファクトシートです。英語を母国語としないため、英語を十分に話したり、聞いたり、読んだり、書いたりできない保護者の権利について、よくある質問に答えています。  
<https://www.colorincolorado.org/guide/fact-sheet-information-limited-english-proficient-parents-and-schools-and-school-districts>

## モバイルアプリ

- SayHi Translate は、101 の言語と方言で世界中のほとんどすべての人と話すことができる会話翻訳アプリです。ご自身の声を使い、スピードを調整し、最高品質の音声認識であなただけのものにすることができます。
- Google Lens は、カメラでテキストをスキャンするか、写真を使うだけで、携帯電話を使って単語を翻訳することができます。目にしたものを検索し、物事をより早く終わらせ、周囲の世界を理解することができます。

これらのリソースは、Ohio 州の多言語学習者の学業、学生のウェルネス、大学およびキャリアの成果を高めることを目的としています。このリソースは、Ohio Department of Education and Workforce と The Ohio State University の Center on Education and Training for Employment が、家族のサポート者、地域社会のリーダー、学区のスタッフ、教師の献身的なグループと協力して作成したものです。